

## 豪雨災害や新たなコロナ感染の広がりで苦境に、今すぐ5%に減税を！

九州・西日本を襲った豪雨災害に加え、新型コロナ感染の第二波とも思われる広がりで、国民の暮らしはますます苦境に立たされています。このような中でも、政府・安倍首相はGo-To トラベルを推進するなど、国民の命と健康よりも経済優先の姿勢を変えようとしていません。今こそ、新型コロナ感染の真の対策に舵をきり、消費税5%減税を実施して家計・営業を助けるべきです。

### 愛知・陶原の会 新たに結成！

7月12日

瀬戸市の地域に、新たに「消費税をなくす陶原の会」を3人で結成しました。

これから会員拡大の運動を進めていきます。

### 10万円よりも消費税5%

愛知の会 7月12日

各界連と合同で新瀬戸ナフコ前広場で15人の参加でティッシュペーパー差込みのチラシを100通配りました。コロナ禍初めて、マイクを使いスピーカーでも訴えました。スーパー店長にも歓迎され、買い物途中の女性は「10万円も有難いけど、消費税5%の方が良い」と笑顔で話していました。



### コロナに負けず、元気に宣伝・署名行動

6月24日 三重・桑名の会

桑名駅前でもなくす会と各界連合同で8人の参加で宣伝。通りがかりの高校生が「私たちにつけを回さないでほしい」と署名など5名がこたえてくれました。

### 消費税をなくす全国の会第31回総会

○日時 10月4日(日)  
午後1時～午後4時

○会場 東京・平和と労働  
センターホール(全労連会館)

\*コロナ禍のため都道府県の会代表  
1名で行います



景気対策は減税が一番

7月21日 京都の会

東寺東門前で宣伝行動。当日は弘法市がコロナ禍で中止となり人通りは少なくなりましたが、土用丑の日とあって門前のうなぎ屋やあんころ餅屋は賑やかでした。弘法市が中止と知らずに奈良や大阪、和歌山から東寺をお参りに訪れる人との署名対話も弾みました。「景気対策には、消費税をなくすことが一番」と署名に応じる人もあり、チラシの受け取りも上々で元気をもらう行動でした。「京都の会通信」の呼びかけを見て参加する人もあり11名の参加でした。

### ぜひ！5%にしてほしい

7月15日 岩手の会

岩手の会は「生活支援デー」で賑わう、いわて生協ベルフ青山店で6名の参加で宣伝署名行動に取り組みました。新型コロナ感染予防のため、長机に署名用紙と消毒液も準備して買い物客に訴えました。横断幕の「消費税を5%に」のスローガンを見た女性はペンをとりながら「ぜひ、5%にしてもらいたいわ」と訴えていました。